



ゲームや作品づくり、体操や歌などを楽しみながら、脳をいきいきさせるための取り組みが行われています（北浜はつらつ教室から）

特別
会計

国保税の収納率
95%に向けて努力

問 山田町は収納率が県下の市町村で下から三番目である。収納率向上に向けた努力を。

答 住民生活課と税務会計課が連携を取り、滞納者の計画的な納税を進め、収納率の向上に努める。

国保税を値上げせず
今後の運営は可能か

問 国保財政調整基金が残り少ない。値上げをしなくても、運営は可能か。

答 基金は、現在二億六千七百万円。今年度一億四千五百万円を取り崩す予定。平成十六年度の決算

にもよるが、平成十七年度末の保有額を約六千万円と予想している。経済状況を考えると値上げは難しい。平成十八年度に介護保険の見直しが見直しが予定されており、その動向を見たい。

問 介護保険料の見直しの予定は。

答 現在の標準月額額は、二千九百八十円である。現行のままではやっていけない。まだ決まっていないが、値上げの必要があると考えている。

老人介護施設の
待機者の数は

問 老人介護施設の待機者はどれくらいか。

答 平成十六年九月時点で介護老人福祉施設に二十八人、介護老人保健施設に五十一人の待機者がいる。以前は、申し込み順による入所であったが、緊急度に応じた方法に変更した。緊急度の低い人はなかなか入れない現状である。

問 介護の世話にならないことが大事である。筋肉トレーニングを行い、筋肉の減少を抑える指導が必要であると考えてるがどうか。

答 介護メニューの改正案にも筋肉トレーニングが取り入れられている。

問 在宅介護のため医師の訪問診療充実を

問 自宅が家族が介護することは大事であるが、そのためには医師の訪問診療を充実すべきではないか。

答 自宅での介護が基本である。山田病院は医師が不足している状況であるが、訪問診療は、月平均で七～八人を行っている。

問 山田町全体の下水道の普及率は。山田地区の終末処理場用地取得は。

答 七千二百六世帯中、千七百戸で十四・一割である。山田地区の終末処理場は、十七年度に七千六百六十㎡を取得する。

現山田病院の用地
取得の状況は

問 県立山田病院は新築移転するが、現在の病院跡地の用地取得の予定は。

答 現在の山田病院の建物は耐震基準前の建築物である。建物を取り壊し、さら地での買収を申し入れている。

ことば…国民健康保険財政調整基金

国民健康保険の保険給付費（医療費など）や保健事業を行うためのお金が不足した場合に、その不足額を補うために積み立てている資金です。

平成15年度末時点での本町の基金保有高は、約2億6千7百万円となっています。